

ロナルド・ドーア先生追悼記念シンポジウム

産業社会の座標軸

～ロナルド・ドーアの遺産～

日時と場所

平成31年(2019年)

3月20日(水) 14時～18時

(独)労働政策研究・研修機構(JILPT) 3階ホール
〒177-8502東京都練馬区上石神井4-8-23

昨年11月13日、イギリスの社会学者ロナルド・ドーア先生が亡くなりました。ドーア先生は、日本の企業組織や労働について研究する多くの研究者に影響を与え、また労働政策研究・研修機構の調査研究活動に対してもご支援を惜しまれませんでした。

そこで、ドーア先生の業績を振り返り、日本の産業社会・雇用社会のこれからを捉え、考えていく上で、ドーア先生の業績から何を学ぶべきなのかを改めて検討していきたいと考え、この度、記念シンポジウムを開催することになりました。

皆様におかれましては是非おいでいただけるとありがたく存じます。

シンポジウム次第

開会挨拶

樋口美雄 労働政策研究・研修機構理事長

Part I イン트로ダクションと基調講演

- (1) イン트로ダクション 「ドーア先生を偲んで——人柄と業績」 稲上 毅 東京大学名誉教授
(2) 基調講演 「圧縮された近代化とその影響」 ヒュー・ウィッカー オックスフォード大学教授

Part II 研究報告

- (1) 「50年を経た『日本の工場』——日立工場・多賀工場にみる企業コミュニティの変容」 山下 充 明治大学准教授
(2) 「日英雇用慣行のいま」 佐野嘉秀 法政大学教授
(3) 「家族福祉・企業福祉・国家福祉——自由と平等をつなぐ連帯」 上村泰裕 名古屋大学准教授
(4) 「後発的経済発展と人材育成」 相澤真一 中京大学准教授

Part III パネル・ディスカッション

- ・司 会：藤本 真 労働政策研究・研修機構主任研究員
- ・登壇者：山下准教授、上村准教授、佐野教授、相澤准教授
- ・フロアからコメント受付

クロージング

労働政策研究・研修機構の関連プロジェクトのご紹介
「雇用システム研究プロジェクト」

池田心豪 労働政策研究・研修機構主任研究員

参加をご希望の方

参加をご希望の方は下記までご連絡ください。

労働政策研究・研修機構 人材育成研究部門

主任研究員 藤本 真 ma.fujimoto367 [at] jil.go.jp ※[at]を@に変えてください Tel. 03-5991-5153